

わたなべニュース

vol.110
2020.8.21

Nishinomiya Watanabe Hospital Public Relations Magazine

センター開院記念・就任・新棟のご紹介

西宮渡辺心臓脳・血管センター 管理者 山室 淳



2020年5月から西宮渡辺心臓脳・血管センターの管理者を務めております。当センターは西宮周辺地域の心臓・脳疾患の救急医療を24時間365日休むことなく行っています。循環器内科は10人を超える常勤医で、夜間・休日も専門医による3人当直体制で救急対応しており、ラピッドレスポンスカーを導入したり、また急性心筋梗塞の緊急カテーテル治療では近隣の大規模病院と比しても遜色ない水準で、多くの方々に救急医療を提供しております。心臓血管外科は緊急手術に対応しながら、虚血性心疾患・弁膜・大動脈疾患の高度先進的治療を行い、遠方からも多くの方々に受診していただいております。集中治療室は常に忙しく稼働しており、西宮地域の急性期医療における中核医療機関として、多くの地域の方々・近隣医療機関より満足と信頼の声を伺っております。2015年より脳卒中センターも設立し、脳卒中救急医療も24時間365日行い、新たにSCU(脳卒中集中治療室)も開設しております。ラピッドレスポンスカーを導入した影響により、脳血管障害の多くの方々に対しても救急対応が可能となり、急性期の外科的手術・カテーテル治療も行っております。2015年からは不整脈専門医によるカテーテルアブレーションも本格的稼働して、現在、心臓・脳血管カテーテル室は3室に増室いたしました。最新2管球192列の冠動脈CTも導入し、造影剤量・被曝量の少ないこと、侵襲的心臓カテーテル検査と同等に近い画像所見が得られること等から、外来受診の患者様は大幅に増加しました。2020年6月には新棟を設立し、手術室・カテーテル室・CT室はさらに増室となっています。西宮の重症救急疾患に十分対応できる充実した設備です。以前から当センターの心臓・血管超音波と心臓リハビリは、他施設からも高い評価をいただいておりますが、これからも高い技術と人間性豊かな医療人を育成し、次代を担う人材を育成するように努めてまいります。今後も高度な医療を提供し、多くの地域住民・地域医療機関から信頼される名門施設を継続維持できますように、職員一同によるチーム医療の実践に努めて参ります。よろしくお願いいたします。

西宮渡辺心臓脳・血管センター 院長 民田 浩一



この度、5月1日をもって、西宮渡辺心臓脳・血管センター院長に就任しました。2009年に循環器内科部長として赴任した当時はまだ確立しているものがなく、救急診療から在宅支援まで途切れのない医療の実現を目指して地を耕し、種をまいてきました。個々が専門性を十分に発揮した上でチームとしてお互いに信頼し結束する組織に育ってきていると思います。目の前の患者様にどのような医療・介護、サポートを提供するのが良いか、職員全員が自分なりの意見や考えを持って臨機応変に対応できる組織を目指していきたいと思っております。開院14周年に合わせて新棟「健康館」が完成しました。健康館は、健康増進、疾病予防をテーマにした棟です。病院併設の健康運動施設「健康塾」の拡充や地域住民の健康増進も視野に入れた「健康テラス」に加え、心血管超音波センター、不整脈アブレーション専用アンギオ装置、低被曝CT装置、内視鏡室が増設されより一層、地域医療の充実に邁進していきたいと思っております。今後も当院は、地域で最も信頼される心臓脳・血管専門病院として役割を果たしていきたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願いいたします。

西宮渡辺脳卒中・心臓リハビリテーション病院 開院記念・就任あいさつ



西宮渡辺脳卒中・心臓リハビリテーション病院
管理者 兼 院長 榎田 昌平

この度、5月1日付で「西宮渡辺脳卒中・心臓リハビリテーション病院」の病院長に就任いたしました榎田と申します。御前浜に近い臨港線沿いの前浜町に4階建ての複合施設である「ハートケア西宮わたなべ福祉の郷」が開設されたのが2013年のことで、施設内の1階と2階フロアに「西宮渡辺脳卒中・心臓リハビリテーション病院」が開院したのが2018年6月1日でした。おかげさまで病院は順調に成長し、めでたく2周年を迎えることができました。私は脳神経外科医として西宮渡辺病院で16年間、心臓脳・血管センターで6年間勤務してまいりましたので、これまでの経験を生かして、医療と介護の連携の一拠点であるこの施設で頑張っていきたいと思っております。1999年12月に『脳卒中・循環器病対策基本法』が施行されました。これは、国民病とも言える脳卒中や心不全などの循環器病の対策により医療費・介護費の削減を図ろうとする施策です。この基本理念は、このリハビリテーション病院の使命にも深く関わっており、回復期さらに生活期までを見据えた包括的な視点に立って、リハビリテーションを通して循環器病対策の一翼を担っていきたくと考えています。今後とも皆様のご支援・ご協力並びにご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

西宮渡辺病院 放射線科 部署紹介



放射線科では、8人のスタッフで外来・入院時のさまざまな検査に携わっております。CT検査やMRI検査はもちろんですが、骨塩定量検査やマンモグラフィ検査にも力を入れております。一昨年の12月には、最新のマンモグラフィ装置が導入されました。この機器は、最新の検出器を搭載しており、淡い陰影や病変の微細な石灰化も発見しやすい高精細な画像を得ることができます。検査では、乳房を圧迫して平らに行いますが、この時の痛みを嫌がって検査を受けない方がいらっしゃいます。このような方々に少しでも身近な検査として受け入れられるようにパンフレット作製や検査に対する不安を取り除けるような説明を行っております。読影に関しましても昨年まではマンモグラフィ検査に携わる医師が1人でしたが今年からは3人に増えました。検査は女性技師が担当しておりますので、お気軽に検査を受けられて下さい。

(西宮渡辺病院 放射線科 副技師長 西尾 早梨)

法人関連施設

● 社会医療法人 渡邊高記念会

西宮渡辺病院 / 西宮渡辺心臓脳・血管センター / 西宮渡辺脳卒中・心臓リハビリテーション病院 / 西宮渡辺心臓リハビリクリニック / ハートケア西宮わたなべ福祉の郷 / 定期巡回・随時対応型訪問看護介護わたなべ / グループホームむろかわ / サービス付高齢者向け住宅ひだまり / すくすく保育 / 訪問看護ステーション西宮わたなべ / 居宅介護センター西宮わたなべ / 西宮渡辺ヘルパーステーション / 健康塾 / 西宮市中央在宅療養相談支援センター / 西宮渡辺心臓脳・血管センター附属訪問看護ステーション

● 社会福祉法人 高明会

シルバートピア西宮 / 訪問看護ステーションまえはま / 居宅介護支援センターはまかぜ



わたなべニュースに対する皆様よりのご意見・ご感想をお待ちしております。

当院各階詰所・1F受付に設置しております「ご意見箱」をご利用ください。

【発行元】社会医療法人 渡邊高記念会 法人本部 【TEL】0798-74-2630 【FAX】0798-74-7257 【URL】http://www.n-watanabe-hosp.jp/



DM(糖尿病)外来について

糖尿病は血糖値が高くなる病気ですが、血管病と呼ばれることもあるように、心臓病、脳卒中、腎臓病などと非常にかかりが深いことが知られています。また糖尿病は、肥満、高血圧、脂質異常症などを合併し、その背後に内臓脂肪肥満などがかかっていることもしばしばです。そのため、単に薬で血糖を下げることも、その原因になる内臓脂肪などを減らすことに取り組むことが重要です。2020年6月から、私たち兵庫医科大学の糖尿病グループが、西宮渡辺心臓脳・血管センターで糖尿病外来をお手伝いすることになりました。センターと兵庫医科大学は多くの分野で連携しており、皆様の心臓病、脳卒中などの予防のお力になりたいと思っています。また兵庫医科大学は、糖尿病など生活習慣病の合併症予防(心臓病、脳卒中、腎臓病、認知症、がんなど)を目的としたコホート研究にも精力的に取り組んでいます。ご興味がある方、ご協力いただける方は、是非お声かけください。

(兵庫医科大学病院 糖尿病・内分泌・代謝内科 主任教授 小山英則)

センター増築棟「健康館」のご紹介

超低被ばく血管撮影装置を導入しました

(西宮渡辺心臓脳・血管センター
放射線科技師長 上田祐二)

この度、健康館2Fのアンギオ室に超低被ばく血管撮影装置「Ultra-low-dose angiography system Artis Q.zen Biplane」を導入しました。この装置はアブレーション及び小児循環器の為に開発された最先端の装置となります。

特徴

- 「Ultra-low-dose」を具現化する、フラットディテクタ搭載
- zero electronic noise FD (zen FD) 従来では描出不可能な超低線量での撮影、透視を可能とする新開発のディテクター。(ノイズを限りなくゼロにすることにより今までは次元の違う低線量撮影を可能とします)
- 高いイメージオリシティと被ばく低減を両立する新世代X線管「GIGALIX」
- 長時間のX線透視を余儀なくされるアブレーションにて超低線量での撮影が可能
- 柔軟かつコンパクトなCアームが洗練された治療環境を提供
- アブレーションを3Dで支援。より迅速なワークフローを実現



新生 心血管エコーセンター

(西宮渡辺心臓脳・血管センター
心血管エコー部門 顧問 田中教雄)

令和2年(2020年)6月1日に西宮渡辺心臓脳・血管センターの隣に新棟「健康館」が増築・完成しました。本館と健康館は2階の連絡通路で行き来することができます。健康館3階フロアは本館の心血管エコー室が移設し6月8日から「心血管エコーセンター」としてスタートしました。フロアは、患者待合・受付・エコー検査室・所見室から構成されています。

今まで検査科の心血管エコー室で使用していた超音波診断装置は3台でしたが、新たに3台導入し、計6台で運用することになりました。いずれの装置もハイスペックであり、循環器疾患や脳血管疾患に対する高度急性期医療を専門領域とする体制を構築している当センターのニーズに十分に対応することができます。

実施しているエコー検査の種類は、今まで通りの心臓・頸動脈・腎動脈・下肢血管(動脈・静脈)、経食道心エコーに加え、新規に仰臥位自転車エルゴメータを導入し、虚血性心疾患や弁膜症などに対してより詳しく評価をするための運動負荷心エコー検査も実施できるようにしました。

その他、新たに導入した設備として、所見室の壁面に55インチ液晶モニター2台を設置し、各検査室内で実施しているエコー画像、受付前待合のカメラ映像をリアルタイムに分割画面で映し出すように整備しました。これにより各検査内容の画像確

認、進捗状況、待合の患者さんの状況を把握でき、スムーズかつ合理的な検査が可能となりました。さらに電子カルテやPC画面を映し出し、技師育成の一環としてミニカンファレンスやレクチャーもできます。

心血管エコーセンターでのエコー検査は学会認定専門資格を有している技師を含む数名の臨床検査技師が担当し、報告書作成まで行っています。画像と報告書の最終確認・承認は専門医師が担当し、依頼医や検査担当技師に検査内容や所見に対するコンサルト・アドバイスも行っています。

心血管エコーセンターのモットーとして、患者さんの健康を支援できるよう、正確で信頼性の高い検査結果の報告に努めています。また、臨床側からの要望に柔軟に対応できるよう、優れた技術や豊富な専門知識を有する臨床検査技師の育成に努めているとともに資格の取得や研修・学会等に参加し、常に最新の検査情報を習得し自己研鑽に努めています。



管理栄養士が対応します!

健康増進をサポート 健康テラス

2020年6月10日(水)よりOPEN

【営業時間】月~金/9時~16時半、土/9時~12時
(日・祝休み)

疾病予防と健康増進を目的として、「誰もが気軽に」健康相談や健康チェックが出来る施設です。管理栄養士による栄養相談、週替わりスムージーの試飲や健康手帳の販売等もご紹介します。

◆ 無料栄養相談(所要時間5~10分)

気になることがありましたらお気軽にご相談ください。

◆ 有料栄養相談(所要時間30分)

保険適応も可能です!

管理栄養士があなたに合ったプランを提案いたします。

ご希望の方のみ

〈無料〉・身長・体重・握力測定
〈有料〉・In Body測定

料金表(税込)	一般	健康塾会員
有料栄養相談	2,000円	1,400円
体組成分析(In Body)	1,000円	700円
体組成分析(In Body) 年4回コース	3,600円	2,500円

◆ 月1回の健康講座(事前予約が必要)

◆ 栄養剤・栄養補助食品の販売

◆ 西宮わたなべ在宅栄養ステーション(在宅訪問栄養指導の窓口)

◆ 介護食器・介護用品・スポーツ用品の展示

◆ 西宮スムージーの試飲・販売

旬の野菜や果物の栄養を美味しく手軽に摂れるスムージーにご用意しています。

スムージー1杯 220円(税込)

メニューは週替わり!



◆ 健康手帳の販売

ご自身の血圧など体調の変化を記録し、健康管理が出来ます。また、食事記録をつけることも出来ます!

リングファイル	330円(税込)
心臓リハビリ手帳	110円(税込)
血圧手帳	110円(税込)

リングファイルにはスムージー1杯無料券が付いてきます!

西宮渡辺心臓脳・血管センター 内視鏡室オープンしました。

(西宮渡辺心臓脳・血管センター 臨床工学科 技師長 伊藤健二)

西宮渡辺心臓脳・血管センター 健康館にて内視鏡診療開設しました。

内視鏡検査は、胃や腸など消化器に関する病気の早期発見・治療のためにおこなわれます。内視鏡検査では、先端にカメラのついた細い柔軟なチューブ(内視鏡)を口または鼻、肛門から挿入し、消化器内部の検査をすることができます。通常、胃カメラといわれる上部消化管内視鏡と、大腸カメラといわれる下部消化管内視鏡があります。当センターでは、患者さんがこれまでの内視鏡検査で経験された「苦しい」「つらい」という思いを少しでも払拭できるように最新の内視鏡システムを導入しています。ご希望に応じて、鎮静剤も使用致します。

検査中は医師、看護師、臨床工学技士が連携を図り、より安全な診療を心掛けております。宜しくお願致します。



健康館が西宮渡辺心臓脳・血管センター健康館4・5Fの2フロアに移転しました!

(疾病予防運動施設 健康塾 部長 石田仁)

新規入会募集中!!

2020年6月10日より
リニューアルOPEN



移転に伴い、新たに医療機器コンパス6機種のニューマシンを導入し、高齢者の方にも安全で効果的なトレーニングを提供します。

2つのトレーニング方法が可能となりました。

① 筋力トレーニング

② パワーリハビリテーション
動作性の改善(立つ・歩く・座る)を目的として行うリハビリテーションです。



集団体操を行うフロアも広くなりました。

ストレッチ、フィットネスツールを使用した軽運動を参加者とコミュニケーションを取りながら楽しく実施します。



健康塾では安全・安心を第一に皆さまの健康のお手伝いをさせていただきます。3密を避けるため、時間制限と定員制にて人数制限をおこなうことで短時間にて効果的な運動空間を提供します(感染対策強化中)。是非一度見学にお越しください。